

JR連合2017春季生活闘争 グループ労組連絡会FAXニュース No.27

2017年 5月22日

日本鉄道労働組合連合会

JR九州・東海連合の5単組で妥結

3単組がベースアップ回答引き出す

2017春季生活闘争の取り組みでJR九州連合とJR東海連合に加盟する5単組で交渉が妥結した。5月9日にJR九州レンタカー&パーキング労組、同15日に新幹線エンジニアリング労組、同16日に松浦商店労組、同18日に東海キヨスク労組、同19日に関西新幹線サービック労組がそれぞれ回答を引き出している。

JR九州レンタカー&パーキング労組【5月9日妥結】

- ・ 定期昇給 2,100円（本給+業務給）
- ・ 夏季手当 社員 2.0ヵ月
嘱託社員 社員の基準額の5割程度を基準

新幹線エンジニアリング労組【5月15日妥結】

- ・ 定期昇給 実施（乗数4）
- ・ ベースアップ 600円
- ・ 夏季手当 2.7ヵ月
- ・ 諸手当の改善

松浦商店労組【5月16日妥結】

- ・ 定期昇給 実施（成績査定昇給分平均1,000円）
- ・ ベースアップ 300円

東海キヨスク労組【5月18日妥結】

- ・ 定期昇給 実施（乗数4）
- ・ 夏季手当 2.55ヵ月

関西新幹線サービック労組【5月19日妥結】

・ 定期昇給	実施（4号俸）	
・ ベースアップ	社員	500円
	契約社員（月額）	800円
・ 時給引き上げ	契約社員（時給）	5円
・ 夏季手当、一時金	社員	2.5ヵ月+0.25ヵ月
	継続社員	2.5ヵ月+0.375ヵ月
	契約社員（月額）	1.25ヵ月+0.645ヵ月
	契約社員（時給）	10日分+14日分+勤続年数加算

ベースアップ回答単組数が昨年に並ぶ！ 引き続き状況確認と最大限の交渉支援を！

JR連合は、連合が掲げる「底上げ・底支え」「格差是正」とJRグループに働く労働者に相応しい賃金や労働条件を目指して、グループ労組とJR各単組が一丸となって闘う2017春季生活闘争を構築してきたところである。

本日12時までの集計では、JRグループ労組連絡会に加盟する92単組のうち、85単組が要求を申し入れ、62単組が交渉を妥結している。妥結した単組のうち、ベースアップ回答を得たのは38単組にのぼり、この数は昨年のベースアップ回答単組数と並んだことになる。連合の集計と同じく、JRグループにおいても中小組合の多いグループ労組の健闘が際立っていると言える。

しかし、未妥結が23単組残っており、今なお懸命の交渉を続けている。さらに、状況不明・未確認の単組も残されているなど、各エリア連合から引き続きの状況確認と最大限の交渉支援を要請する。

以上